NPO法人 のびの会

第16回パーソナリティー障害講演会

「パーソナリティー障害と共に生きる 2025」

13:00~16:00 (12:30 開場)

横浜市健康福祉総合センター 4Fホール

参加費:会員 1,000円

一般 1,500円

定員:100名

(事前申込不要)

13:05~

基調講演

「シン・病からの回復」 【講師】林 公輔 先生

慶應義塾大学 環境情報学部 教授

13:35~

林 先生の グループワーク ① トークディスカッション 【司会】武田 綾 (当会心理療法士)

14:20~休憩

14:35 ~

林 先生の グループワーク ② フリートーク

15:20 ~

質疑応答

16:00 終演



Will the day come when my dry heart will be filled with flowers? 乾いた私の心の中に 花満ちる日は来るのでしょうか?

NPO法人のびの会事務局

tel: 045-787-0889 (火~± 11:00~17:00) **NOBINOKAI** http://nobinokai.or.jp



講師紹介

林 公輔(はやし こうすけ)

精神科医。医学博士。ユング派分析家。

福井医科大学(現福井大学)医学部卒。慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室、特定医療法人群馬会群馬病院等を経て、2016年3月より International School of Analytical Psychology Zurich に留学。

2018年4月より学習院大学文学部心理学科准教授、2023年4月より同教授。

2025年4月より慶應義塾大学環境情報学部教授、現在に至る。

2025年7月、信濃追分クリニック(長野県軽井沢町)開業。

見どころ

回復・癒しのためには、「自分の思うようにならないこと」に身を委ねたり、思うようにならないという事実を認めたりすることが大切だと私は考えています。私の専門であるユング心理学で治療に夢を用いる理由のひとつは、夢が私たちの思い通りにならないからです。コントロールできないものを無理にコントロールしようとするとき、私たちは知らぬ間に、みずから苦しみを生み出してしまうのではないでしょうか。

前回の講演では『千と千尋の神隠し』を題材にして回復について検討しましたが、今回はその内容を簡単にご紹介したのちに当事者の方々にご登壇いただき、グループディスカッションを通じて「シン・病からの回復」を考えたいと思います。 【林 公輔】























お願い

- ・来場前に検温をお願いします。37.5℃以上の場合はご来場をお控えください。
- マスクの着用と会場での手指消毒にご協力ください。
- 会場内では他の方と距離を取ってご着席ください。
- 会場や病院への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

お問合わせ

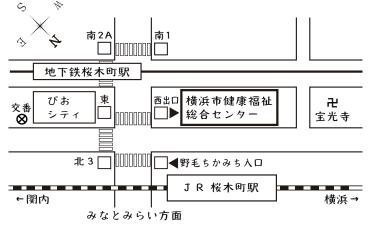
NPO法人のびの会事務局

電話 045-787-0889

(受付時間:火~土曜日 11:00~17:00)

メール kouenkai@nobinokai.or.jp

会場アクセス



- OJR京浜東北線、根岸線「桜木町駅」下車。 南改札を出て右手にある「野毛ちかみち」 を下り、「西出口」(エレベーターあり) からお上がりください。
- 〇横浜市営地下鉄ブルーライン「桜木町駅」 は、そのまま「野毛ちかみち」につながっ ています。